

新しいゲーム関連情報技術を取り入れたゲーム制作と 東京ゲームショウ2025への出展

学生代表 X22099 松久 奏太 指導教員 水野 慎士

プロジェクトの概要

- ・新しい情報技術を取り入れたゲームを制作して、東京ゲームショウ2025（幕張メッセ）に出展
- EフェスNEXT2025（安城市），わくわくワールド（長久手市）にも出展
- ・制作したゲームは変わったものをインタフェースとしたものが多数
- 腹筋運動器具，中華テーブル，舵輪，箱庭，・・・
- ・センサやインタラクションに関する新技術を導入して道具や身体インタフェース化を実現
- 小型マイコン+距離センサ/ロータリーエンコーダ，超小型ロボット+超小型カメラ
- ・高校生（市邨高校）とコラボしたゲーム制作も実施

制作したゲーム（一部）



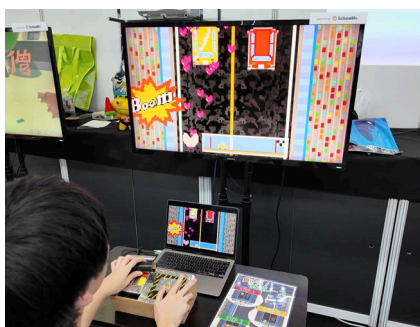
「ムキムキいもむしマスター」
（腹筋運動器具×距離センサ）
"いもむし"になって障害物コースを攻略。腹筋命！



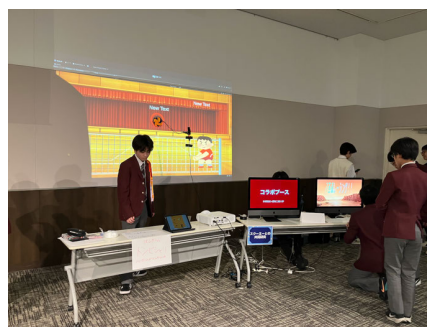
「くるくる回転中華サーブ」
（中華テーブル×ロータリーエンコーダ）
はらぺこなお客さんを待たせてはダメ！



「怪盗ドーフ」
（箱庭×超小型ロボット）
超小型ロボット視線で箱庭を探索してお宝ゲット！



「負ける！社長ゲーム」
出世のためには勝ってはダメ！
でも大負けもわざとらしいからダメ！



高校生とのコラボゲーム
2回のワークショップの実施を経て
4つのゲームを制作しました

東京ゲームショウ2025出展のようす

- ・4日間で約30万人が来場して、愛工大ブースも大盛況。様々なWebメディアに掲載されました！

